

バス類を放さないで！

とちぎの美しい自然を守り伝えて行くために、
皆様のご理解とご協力をお願いします。

外来魚の生息域拡大を防ぐために！

- ・許可無く飼育すること。
- ・許可無く活きたままで持ち運ぶこと。
- ・野外に放すこと。
- ・釣り上げたこれらの魚を再び放すこと。

以上のことは法令等で禁止されています。

なお、これらの魚を捕まえた場合、家に持ち帰り(生きた状態での持ち運びは禁止されています)、食用にするか、家庭用廃棄物として処分してください。

これが外来魚だ！

<p>オオクチバス</p> <p>止水域を好み、栃木県では密放流により農業用灌漑池を中心に広く分布するようになった。肉食性が強い事から、在来の魚類の生息を脅かしている。大田原市では国の天然記念物であるミヤコナガゴの生息地に密放流され問題となっている。80cm程度まで成長する。 北米原産</p> 	<p>ブルーギル</p> <p>止水域を好み、栃木県では密放流により農業用灌漑池を中心に広く分布するようになった。雑食性であるが、繁殖力が強く、本種が導入した水域では本種が在来種を駆逐し優占種となる場合が多い。25cm程度まで成長する。 北米原産</p> 
<p>コクチバス</p> <p>栃木県では密放流された個体が宇都宮県、鬼怒川水系、利根川水系で繁殖されている。オオクチバスと類似し肉食性であり、遊泳力が強く、冷水域にも適応可能である事から河川生態系への悪影響が懸念されている。60cm程度まで成長する。 北米原産</p> 	<p>チャネルキャットフィッシュ (通称:アメリカナマズ)</p> <p>栃木県では、塩田川と谷中川で捕獲事例がある。繁殖力が強く、水深が浅く流れが速い事から、日本産ナマズとの判別は容易。140cm程度まで成長し、小型の仔魚期まで捕食する大食漢。 北米原産</p> 

栃木県
Tochigi Prefecture